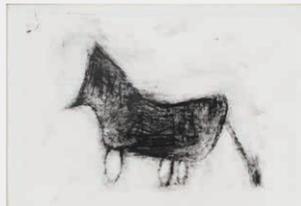


自由で多様なアートの魅力を感じて

市は、障害のある人の芸術活動が新たな生きがいとなり、社会参加につながるよう支援しています。その一つとして、今年も「ピースアートプログラム アート・ルネッサンス」を開催します。

☎障害福祉課(☎504-2147、☎504-2256)

展示作品の一例



「しまうま」齋藤元成



「早くおいしいものが食べたいよ」あきちゃん



「やまたのおろち 八岐大蛇、舞っている」清水愛理



「Spring」河本サジン、上野貴美子

障害のある人のアート作品展

障害のある人の作品展「アート・ルネッサンス」。多様な表現を大切に、一つの文化の形として社会に伝えるという理念の下、平成13(2001)年からNPO法人ひゅーるぽんが始め、平成28(2016)年度からは本市と共同で開催しています。

123点の作品を展示

個人作品やサポートする人と共同で制作した作品、合わせて123点の絵画や陶芸作品などを展示。

また、制作中の様子も写真や動画で展示します。作品ができる過程や制作活動を楽しむ様子からも自由で多様なアートの魅力を感じることができます。

おおらかな画風で描く日々の情景



12年前からアート活動をしている和泉川徳子さん(65・左写真)。身近な人や日々の情景、動物などを、墨汁や絵の具を使って、のどかでおおらかな画風で描きます。「今年初めて同作品展に入選し、うれしかったです」と笑顔で話します。



作品を制作中の和泉川さん。この日は大好きなお姉さんをイメージした水彩画に取り組みました



「のりこ」和泉川徳子

ピースアートプログラム アート・ルネッサンス

9/28(土) ~ 10/6(日)

時間 10:30~18:30(初日は11:00から)
場合 人社ひと・まちプラザ
※駐車場はありません。公共交通でお越しください

詳しくは市ホームページで
市HP ページ番号 246267

☎ひゅーるぽん(☎831-6888、☎831-6889)



仲間と共に考え、働く「協同労働」

「協同労働」という働き方をご存じですか。市では現在、400人以上の人が、「協同労働の仕組みを活用して働く」という選択をして、さまざまな地域で仲間と共に地域課題の解決を目指しています。

☎雇用推進課(☎504-2244、☎504-2259)

もっと知りたい! 協同労働

体験しよう!

協同労働に取り組む団体で1~2日程度、活動してみませんか。団体の活動内容や地域・社会貢献などに興味のある人は、どなたでも体験できます。

話を聞いてみよう!

取組事例発表会

☎9月26日(木)13:30~15:30
場合 人社ひと・まちプラザ
☎島根大学教育学部教授・作野広和氏の記念講演、市内で活動する団体の事例発表
☎電話か所定の申込書で、9月24日(火)までに、「協同労働」プラットフォームへ
☎☎554-4400、☎554-4401

体験の申し込み方法や事例発表会の申込書など、詳しくは「協同労働」プラットフォームのホームページで



レポート

笑顔はじける活動の場



太輔さん(32・同左)らスタッフが協同労働を活用して、約1年前に立ち上げた「キッズスポーツレクリエーションクラブ」。

今村真一さん(48・左写真右)、中島幸さん(45・同中)、志岐だいすけ太輔さん(32・同左)らスタッフが協同労働を活用して、約1年前に立ち上げた「キッズスポーツレクリエーションクラブ」。こどもたちが放課後などにスポーツを楽しむためのクラブです。週3回程度、主に小学校の体育館で活動し、クッキング(右写真)などの体験イベントも企画・運営しています。

ネーターと一緒に説明会を開催することで理解が深まり入会者が増えていきました。今では、20人を超えています」と今村さん。「運営は大変ですが、こどもたちのほじける笑顔を見るとやりがいを感じます」「協同労働を通して、多くの人に地域の役に立つ喜びを感じてほしいですね」と皆さん口々に話し、笑顔を交わします。



「団体立ち上げの際は、私たちの活動内容を保護者に理解してもらうことが大変でしたが、専門のコーディネーターが事業運営をサポート

全員が対等な立場の協同労働

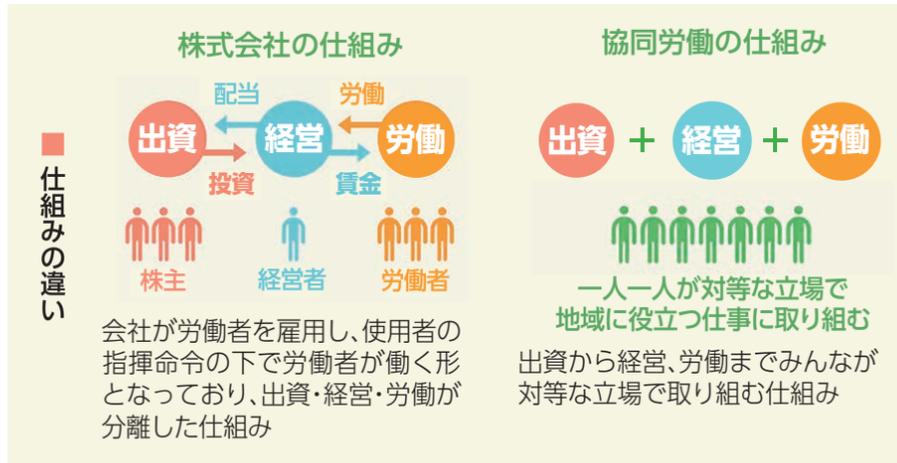
「協同労働」は、メンバー全員が自らできる範囲で出資し、対等な立場でアイデアを出し合っ、人と地域に役立つ仕事に取り組む働き方です。

「話し合い・分かち合い・助け合い」の信条の下、仲間と共に地域課題の解決を目指し、一人一人が主人公となって取り組んでいきます。

こんな活動をしています

市の支援を受けて地域課題に取り組んでいる団体は、現在、34団体。さまざまな分野で活躍しています。

- 庭の草取りや買い物代行などの困り事支援
- 地域住民のためのサロン運営
- 耕作放棄地を活用した農作物の生産・販売
- こどもの学習支援 など



三つのサポート

市は「協同労働」の仕組みを活用して、主体的に地域を支える活動に取り組む団体に対し、次の支援をしています。

- ☑ 専門のコーディネーターが事業の立ち上げをサポート
- ☑ 立ち上げ費用補助金として経費をサポート(右記参照)
- ☑ 立ち上げ後も専門のコーディネーターが事業運営をサポート

事業の立ち上げに必要な経費を補助します

☎補助率2分の1(上限100万円)
要件 市内に拠点を置き、3人以上で構成する団体が、地域課題の解決につながり収益が見込まれる事業(非営利)を行うこと など

詳しくは市ホームページで

市HP ページ番号 5446

☎「協同労働」プラットフォーム(☎、☎上記)

